

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月1日記入

基本目標	躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	32220
政策名(章)	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます	評価担当部	土木部
基本施策名(節名)	第2節 安全でゆとりある道路の整備	評価担当課	道路整備課
施策名	身近な生活道路の整備	課長名	小山 武彦

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

市街地の交通機能の充実や安全な生活環境の確保を図るため、幹線道路を補完する地区集散道路の整備を推進する。
 幹線道路と地区集散道路を補完する区画道路の整備を推進する。
 道路環境の改善と防災機能や安全性の向上をめざし、狭あいな道路の拡幅整備を推進する。
 地区集散道路等の整備には、用地費・補償費を含め相当額の事業費を要するため、国費及び県費等の補助事業の積極的な導入を図っているが、整備計画に見合った財源の確保がなされていないため整備が遅れている。
 寄付道路の整備については、寄付していただく拡幅用地所有者の合意形成に時間を要すること、さらに、合意が得られても財源的にも厳しいことにより、整備が遅れているのが現状である。

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		1,764,018	地域住民の安全で快適な生活環境を確保すべく、その緊急性等を考慮し事業の予算化を図った。
人件費		201,492	
市民一人あたりの事業費	2,094	2,947	
合計	1,289,805	1,965,510	

* 人件費は、一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

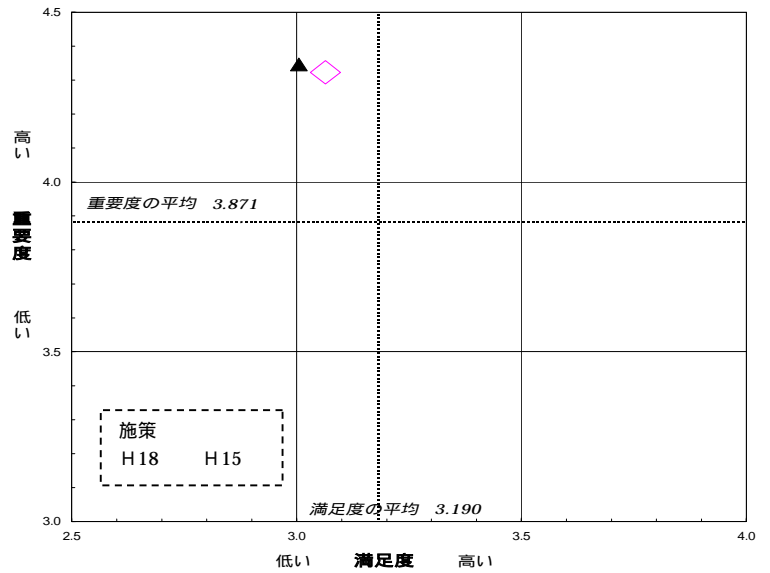
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	地区集散道路及び区画道路に係る用地購入事業の実施計画に対する達成率	実施工事取得面積 / 目標用地取得面積	92.5%	H17
指標2	地区集散道路及び区画道路に係る整備事業の実施計画に対する達成率	実施工事整備延長 / 目標工事整備延長	91.5%	H17
指標3	狭あいな道路の拡幅整備の実施計画に対する達成率	実施工事整備延長 / 目標工事整備延長	92.4%	H17
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1 達成率	100 / 92.5 92.5 %	19	目標用地取得面積 3,973.51m ²	21	目標用地取得面積 3,691.46m ²	後期実施計画を根拠とする
指標2 達成率	100 / 91.5 91.5 %	19	目標工事整備延長 9,923m	21	目標工事整備延長 10,002.5m	後期実施計画を根拠とする
指標3 達成率	100 / 92.4 92.4 %	19	目標工事整備延長 1,300m	21	目標工事整備延長 1,300m	後期実施計画を根拠とする
指標4 達成率	#DIV/0! %					
指標5 達成率	#DIV/0! %					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.064で51施策の中で45番目。
 重要度は4.323で4番目である。
 改善要望度は0.4087で2番目である。
 年齢別にみると、満足度は70歳以上でもっとも高く、40歳代でもっとも低くなっている。
 重要度は20歳代でもっとも高く、40歳代でもっとも低くなっている。
 前回調査と比較すると、満足度、重要度ともに施策の順位に大きな違いはみられない。
 満足度の順位では、20歳代、70歳以上で前回調査より大幅に上がっている。
 重要度の順位では、大きな違いはなく全ての年代が上位10施策に入っている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	・財源の課題や地価下落に係る用地交渉への悪影響により計画通りの進捗には至っていない。 ・整備が完了した箇所については、歩行者及び車両の安全な通行が確保されている。また、地区集散道路の整備により、地域住民の最も身近な道路である市道への通過車両の進入抑制に効果が上がっている。	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4 (2) 1	・積極的な投資を行い相応の整備効果を得たが、目標値には至らなかった。 ・整備する道路幅員等は、通過交通量や周辺状況等を勘案して道路構造令等の関係法令を遵守し決定しており、適切に整備されている。 ・整備の実施に当たっては、危険な箇所から優先的に整備を行なうなど、早期に事業効果が得られることを考慮し整備を実施している。	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	・身近な生活道路の整備は、地域住民の安全で快適な生活環境の確保等に大きく寄与する事業であると同時に、防災機能の向上の面からも有効な事業であるため、未整備箇所については早期整備が求められている。	
合計		6	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・整備財源の確保を必要とする ・幹線道路との整備の整合を図る必要がある ・市道整備(区画道路)における整備順位計画の策定をする必要がある ・寄付道路拡幅に伴う住民の合意形成
解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・特定財源の確保に努める ・市役所内部での情報交換を密にし、整備に支障のないように努める ・地域住民への十分な説明に努め、合意形成に努める

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

事業の結果だけではなく、交通事故の増減の件数など、施策目的に適合した指標の設定を検討する必要がある。今後とも、特定財源の確保に努めるとともに事業の有効性・効率性を勘案した中で、計画的な事業推進を図る必要がある。	2次評価 B
---	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

身近な生活道路の整備

コード 32220

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
道路舗装整備事業(箇所指定)	道路補修課	5	8.60	487,772	24	3.30	26,565	171,831	198,396
道路舗装整備事業(箇所指定)	南土木事務所		2.00	150,588	24	2.00	16,100	122,084	138,184
道路改良事業(箇所指定)	道路整備課	2	0.70	128,127	19	0.60	4,830	78,569	83,399
道路改良事業(市内一円)	道路整備課				20'	1.00	8,050	26,480	34,530
道路用地購入事業(市内一円)	道路整備課				20	0.10	805	6,216	7,021
道路用地維持管理費	道路整備課				21	0.10	805	2,402	3,207
市道淵野辺境橋道路改良事業	道路整備課				5	0.40	3,220	19,914	23,134
市道相模大野26号道路改良事業	道路整備課				4'	0.40	3,220	50,191	53,411
市道相原大島用地購入事業(債務保証含む)	道路整備課				3	1.20	9,660	386,286	395,946
市道相模大野26号用地購入事業	道路整備課				4	0.10	805	0	805
市道新戸相武台用地購入事業	道路整備課				7	2.00	16,100	59,086	75,186
私道路整備事業	道路補修課	6			26	1.00	8,050	6,783	14,833
私道路整備事業	南土木事務所	6	1.00	29,825	26	0.50	4,025	3,711	7,736
道路等調査測量設計委託	道路整備課	1	0.60	63,600	18	0.80	6,440	85,257	91,697
道路調査測量設計委託(狭あい道路) 狭あい道路拡幅整備事業	道路補修課	3	1.00	36,743	22	2.50	20,125	68,822	88,947
道路調査測量設計委託	南土木事務所	3	1.50	77,605	21	1.00	8,050	24,174	32,224
狭あい道路拡幅整備事業 道路管理課分	道路管理課	法	0.02	2,195	法	0.02	161	1,375	1,536
道路計画策定事業地区集 散道路現況調査	主木計画課		0.09	3,298			0		0
道路用地購入事業(市内一円)	道路補修課	4	0.85	44,963	23	0.50	4,025	14,603	18,628
道路舗装整備事業(市内一円)	道路補修課				25	2.20	17,710	62,410	80,120
道路舗装整備事業(市内一円)	南土木事務所	5	3.00	90,211	25	1.00	8,050	38,490	46,540
道路舗装整備事業(市内一円)	津久井建設課				25	0.70	5,635	14,067	19,702
道路舗装整備事業(市内一円)	相模湖建設課						0		0
道路用地購入事業(市内一円)	南土木事務所	4	1.00	48,754	23	1.00	8,050	3,334	11,384
道路境界整備事業	道路管理課	法	1.02	126,124	法	1.21	9,741	72,585	82,326
市道上溝228号道路用地 購入事業(債務保証)	道路整備課				9	0.20	1,610	127,393	129,003
二本松交差点用地購入事業(債務保証)	道路整備課				1	0.10	805	63,375	64,180
南橋本駅前広場用地購入事業(債務保証)	道路整備課				8	0.10	805	14,541	15,346
二本松小学校入口交差点 用地購入事業(債務保証)	道路整備課				2	0.10	805	35,538	36,343
市道当麻284号用地購入事業(債務保証)	道路整備課				14	0.10	805	64,036	64,841
計			21.38	1,289,805		24.23	195,052	1,623,553	1,818,605
合計			21.38	1,289,805		25.03	201,492	1,764,018	1,965,510

